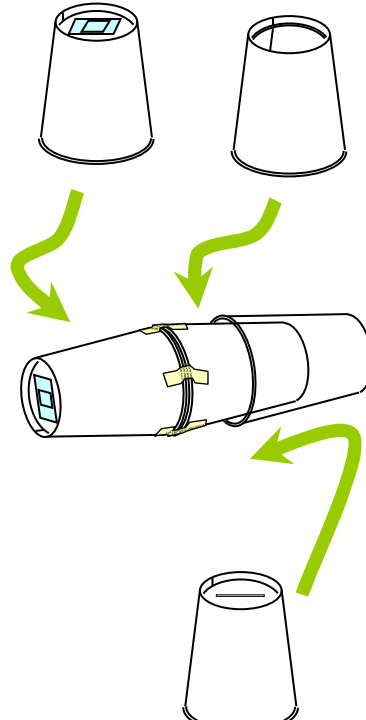


出前授業名	簡易分光計の作成と光の色の観察に挑戦	
対象科目	理科(光の反射、屈折)、技術家庭(ものづくり)	
対象学年	☐ 小学校低学年 ☒ 小学校高学年 ☒ 中学1年 ☒ 中学2年 ☒ 中学3年	
同時対応可能人数	☒ 1学級(約40人まで) ☐ 複数学級同時対応可 ☐ その他:()人まで 備考:	
授業時間	約 45 分 備考:	
授業内容	分光シート(CD表面のように多数の細い溝が刻まれたシート、ホログラムシート)と紙コップを用いて簡易型の分光計の工作を行い、いくつかの光源を観察します。 白色光がいろいろな色の重ね合わせでできていること、プリズムなどを通して色ごとに分かれることを学習します。学年によっては、光の回折の概念、干渉の概念をお話することができます。 材料の紙コップ、分光シートおよび、光源(3色LEDなど)はこちらで準備します。 黒などの太いマジックペン(生徒さん1人に1本程度)、カッターナイフ、セロハンテープ(生徒さん4～5人に各1程度)をご用意ください。 発展として、色・光の三原色について、視覚について、色覚の多様性とユニバーサルカラーデザインについて、などをお話することができます。 ※ カッターナイフを使用する場合があります。 1) 紙コップの底を抜く。2) 紙コップ底に口の穴を開ける。 → ご相談により、あらかじめこちらで処理します。 	
教室、設備等	対応可能な教室形態	☒ 通常教室 ☐ 理科室 ☐ 情報端末室 ☐ 体育館等 ☐ その他:
	必要な設備等	☐ プロジェクターとスクリーン ☒ パソコン: 1台 ☐ 水道 ☐ その他:
	備考	パソコンは高専で用意することもできます。ご相談下さい。
派遣講師数	1 名 (1回あたり、授業に出向く人数)	
担当者 (所属学科)	◎中島 敏(物質工学科) ◎は主担当	